

③ サステナビリティの取り組み

「共創による、フェアで、“誰一人取り残さない”社会の実現への貢献」

ヤマトグループは社会的インフラ企業として、フェアで効率的な事業プロセスを通じて、あらゆる人々にもものや価値を届けることで、社会における様々な格差や障害を解消・低減し、社員やお客様など様々な人々の生活の質（QOL）向上に貢献します。リアル**の**強みとデジタルイノベーションの推進、そして多様なパートナーとの共創により、社会課題の解決を目指し、“誰一人取り残さない”社会の実現にリーディングカンパニーとして貢献していきます。

重要課題	労働	人権・ダイバーシティ	安全・安心
優先事項	 <p>フェアで働きやすく仕事への誇りを感じられる労働環境の構築</p>	 <p>人権を尊重し多様性を認め合う 活気ある社会づくり</p>	 <p>交通・労働の安全および 品質向上の確保</p>
目標	2030年までに働きやすく 誇りを感じられる職場の実現により ディーセント・ワーク*の達成に貢献	社会的に弱い立場の人々の エンパワメントの向上	交通事故や労働災害を大幅に 低減できる事業プロセスの構築
創出する 価値	<ul style="list-style-type: none"> ● 社員のワーク・ライフ・バランスの実現 ● 社員の身体的・精神的に健康な生活 ● 適切な労働力確保、安定的な事業継続 ● 業界における望ましい労働モデルの提示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人権侵害のない社会の構築 ● 多様な発想によるイノベーションの創出 ● 女性や障がい者などの多様な雇用機会の創出 ● 社会的格差・障害の解消・低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全な街づくり ● 社員の人命・健康の確保 ● 安心で豊かな生活の提供

※誰一人取り残さない：SDGsが掲げる基本理念 *ディーセント・ワーク：働きがいのある人間らしい仕事

③ サステナビリティの取り組み

「共創による、フェアで、“誰一人取り残さない※”社会の実現への貢献」

ヤマトグループは社会的インフラ企業として、フェアで効率的な事業プロセスを通じて、あらゆる人々にもものや価値を届けることで、社会における様々な格差や障害を解消・低減し、社員やお客様など様々な人々の生活の質（QOL）向上に貢献します。リアルな強みとデジタルイノベーションの推進、そして多様なパートナーとの共創により、社会課題の解決を目指し、“誰一人取り残さない”社会の実現にリーディングカンパニーとして貢献していきます。

重要課題	データ活用・セキュリティ	サプライチェーンマネジメント	地域コミュニティ
優先事項			
	堅牢な情報セキュリティの確保と多様な車両データ等の社会的な活用	環境や社会に配慮したレジリエンスでサステナブルなサプライチェーン	共創による経済的・精神的に豊かな地域づくり
目標	データ活用によるCSVの創出	健全でレジリエンスなサプライチェーンと価値共創モデルを構築	地域経済の活性化を加速させるビジネスモデルの構築
創出する価値	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報の保護（人権の尊重） ● 環境・社会に関する課題の解決 	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切かつ安定的な事業継続 ● レピュテーションリスクの緩和 ● 環境配慮効果における相乗効果 ● 効率的で健康的な労働モデルの創出 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済の活性化 ● 地方創生を通じた日本の国際競争力の向上 ● 持続可能な社会のための共創基盤の構築

※誰一人取り残さない：SDGsが掲げる基本理念 *ディーセント・ワーク：働きがいのある人間らしい仕事